

ジェンダー平等
×
朗読劇

12月
6日
(火)

朗読劇

ミモザウエイズ-1910-2020

本館
H-417
19時～

明治末期、大正時代の出版社 青鞥の時代から21世紀。日本は憲法によって男女平等が保証されている。それなのに「女性は会議で発言が長い」と言われたり、医学部入試で点数が引かれていたり、そのようなジェンダーを理由にした差別が繰り返されているのはなぜだろう。そんなモヤモヤを抱えた現代の3人の女性たちが、1910年代の青鞥・1970年代のウーマンリブの時代ににさかのぼり、女性の権利を知る旅に出る！

脚本 トリニダード・ガルシア

企画・製作 リポアルなみの

<https://www.woman-engeki.com/>

出演 国際文化学部のティーターゼミ生

問い合わせ jteeter@kyoto-seika.ac.jp